

平成28年度助成・表彰対象者

■学術研究助成(個人研究)

登録番号	研究課題	研究機関・氏名	助成額(千円)
1	飼料用米(高アミロース米)ゲルの物性および加工適性の分析	九州大学大学院 農学研究院 准教授 田中史彦	1,950
2	製パン過程およびフィリングにおけるノロウイルスの不活化法の開発	東京海洋大学 学術研究院 助教 高橋肇	1,750
3	各種食品要因下におけるブドウ球菌エンテロキシン産生の確率モデルによる分析	東京農工大学大学院 農学研究院 教授 藤川浩	1,450
4	国産農作物への <i>Fusarium oxysporum</i> が寄与するフモニシン汚染潜在リスクの解明	国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部 第三室長 渡辺麻衣子	1,900
5	食事の洋風化および遺伝的素因が血中AGEsと健康指標に及ぼす影響	鳥取大学 医学部 講師 上田悦子	1,850
6	妊娠期の糖質制限による仔の生活習慣病発症リスク増大とその機序の解明	山梨大学大学院 総合研究部 教授 望月和樹	1,850
7	わらび餅の食感・触感の制御の研究	山形大学大学院 有機材料システム研究科 准教授 松葉豪	1,450
8	分子インプリンティングを用いた腸管出血性大腸菌の迅速検出	大阪府立大学大学院 工学研究科 准教授 椎木弘	1,800
9	米や麦に含まれる脂溶性機能成分の加工利用特性の解明	農研機構食品研究部門 成分特性解析ユニット ユニット長 都築和香子	1,500
10	糖尿病関連遺伝子のDNAメチル化状態を改善する食品成分の探索	東京工科大学 応用生物学部 助教 吉田亘	1,800
11	老化関連脳神経障害に対する米糠成分の効果	鳥取大学 医学部 准教授 中曾一裕	1,800
12	植物色素ベタレインの活性酸素・活性窒素からの細胞保護機能に関する研究	北海道大学大学院 農学研究院 講師 崎浜靖子	1,100
13	穀物の栽培・流過程におけるカビの成長および毒素産生予測モデルの開発	北海道大学大学院 農学研究院 准教授 小関成樹	1,800
14	乳汁中ケモカインCCL25による新生児期骨形成促進機構の解明	静岡大学 教育学部 准教授 雪田聡	1,400
15	小麦ふすまで加齢による脳機能の低下は予防できるか?	東京大学大学院 総合文化研究科 助教 新井秀明	1,600
16	糖質関連粉末の吸湿挙動解析とそのケーキング挙動の簡便な評価方法の開発	山口大学 工学部 技術専門職員 藤井幸江	1,500
17	クォラムセンシング物質を利用した細菌検出技術の開発研究—金で菌を検出する—	東北大学大学院 農学研究科 准教授 榎本賢	1,600
18	南米野生イネとアフリカ栽培イネの米貯蔵タンパク質成分の評価	神戸大学 先端融合研究環 特命助教 笹山大輔	1,600
19※	うどん中の呈味成分の製造工程における変化とその品種間差の解明	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 技師 成澤朋之	1,100
20※	食品タンパク質の種類が老化促進マウスの老化および運動持久力に及ぼす影響	北里大学 獣医学部 助教 落合優	1,600
21	脂肪細胞への分化のスイッチにはたらく主要食糧由来成分の探索	三重大学大学院 生物資源学研究科 教授 奥村克純	1,600
22	抗酸化能をもつエルゴチオネイン高含有パンの開発	筑波大学国際産学連携本部 高細精医療イノベーション研究コア 准教授 大津厳生	1,500
23	全粒粉小麦由来トコリエノールによる神経突起保護作用の解明	芝浦工業大学 システム理工学部 准教授 福井浩二	1,500

登録番号	研究課題	研究機関・氏名	助成額(千円)
24※	赤米色素ポリフェノールの分子構造と貯蔵中における構造変化の解明	岐阜大学 応用生物科学部 准教授 柳瀬笑子	1,500
25	トランス脂肪酸は深部静脈血栓症のリスク因子となりうるか？	神戸大学大学院 医学研究科 特命助教 原哲也	1,500
26	細胞内グルタチオン量上昇作用を有する米由来新規ペプチドに関する研究	就実大学 薬学部 准教授 守谷智恵	1,500
27	食物アレルギー症状を緩和するイネ品種の新規機能性の解明	帯広畜産大学 食品科学研究部門 准教授 得字圭彦	1,500
28	アミロイド形成抑制ポリフェノールによる加齢性疾患予防に関する研究	広島大学大学院 教育学研究科 准教授 松原主典	1,500
29	小麦由来難消化性アレルゲンペプチドを効率よく分解するプロテアーゼの探索および性状解析	京都大学大学院 農学研究科 助教 兒島憲二	1,500
30	米ぬか成分によるエピジェネティック制御を介した癌抑制作用に関する研究	新潟薬科大学 応用生命科学部 助教 永塚貴弘 (現:東北大学大学院農学研究科 准教授)	1,500
31	独自の手法によって得られたアルファ化米粉を用いた新食感グルテンフリー麺の開発	山形大学大学院 有機材料システム研究科 准教授 香田智則	1,500
32	哺乳類の性決定に影響をもたらす母親の栄養代謝環境の研究	徳島大学 先端酵素学研究所 助教 黒木俊介	1,500
33	植物エストロゲンおよび閉経による女性ホルモン濃度の変動が脳内鉄代謝と認知機能に及ぼす影響の評価	神戸学院大学 薬学部 講師 安藤基純	1,200
34	分光学的手法を用いた物理的変換操作による米粉構造の変化およびその不均一性の解明	東北大学大学院 農学研究科 助教 石川大太郎	1,500
35※	小麦粉生地を強化できる機能性新素材キチンナノファイバーの表面キトサン化によるパンの日持ち性と食感の向上に関する研究	鳥取大学 農学部 准教授 上中弘典	1,450
36	微生物の分解活性を利用したベーカリー製品由来メラノイジンの部分構造の解析	静岡県立大学大学院 食品栄養環境科学研究所 助教 島村裕子	1,450
37	絹ごし豆腐様沈殿と木綿豆腐様沈殿の作り分けに重要な因子の決定	武庫川女子大学 生活環境学部 准教授 有井康博	1,400
38	貯穀害虫チャタテムシに対する駆除法開発へ向けた統合オミクスによる基盤研究	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授 石橋幸	1,100
39	タンパク質品質劣化防止法の開発	東京工業大学 生命理工学院 助教 村岡貴博 (現:東京農工大学グローバルイノベーション研究院 准教授)	1,400
40※	エダマメの「おいしさ」を決定する遺伝子座の探索	山形大学 農学部 准教授 星野友紀	1,400
41	マイクロコズム育成によるD化多糖の産生と固体NMR測定による多糖ゲル網目の分子運動性に関する研究	東京海洋大学 学術研究院 教授 松川真吾	1,400
42	有色コムギ育成に向けた種子に含まれる色素成分の多様性分析とQTL-seq解析による色素成分関連遺伝子のマッピング	龍谷大学 農学部 実験・実習助手 竹中祥太郎	1,400
43	機能性パンが示す生理作用にその製パン工程が及ぼす影響	中部大学 応用生物学部 准教授 草野由理	1,400
44	福井ポストコシヒカリのうまみ、甘みの視覚的評価と付加価値化	福井県立大学 生物資源学部 准教授 平修	1,400
個人研究 計 44 件			67,000

※印は連続助成

(注)「研究機関・氏名」は、原則、申請時の所属・役職・氏名を記載。

■学術研究助成(共同研究)

登録番号	研究課題	研究機関・氏名(代表研究者) (・印は共同研究者)	助成額 (千円)
1	非必須アミノ酸セリンの欠乏による小頭症発症の分子機序と予防に関する研究	九州大学大学院 農学研究院 教授 古屋茂樹 ・立川正憲 東北大学大学院薬学研究科 准教授 ・濱野桃子 福岡女子大学国際文理学部 助手	4,500
2	抗ガン活性フラボノイドによる遺伝子発現制御機構の解明と臨床応用を目指した初期展開	京都大学大学院 生命科学研究科 准教授 増田誠司 ・渋谷恭之 名古屋市立大学大学院医学研究科 教授	4,400
3	雑穀脂溶性成分の健康機能性	岩手大学 農学部 教授 長澤孝志 ・矢野明 (公社)岩手生物工学研究センター 研究部長 ・伊藤芳明 岩手大学農学部 准教授 ・高草木雅人 岩手県農業研究センター 主任専門研究員	4,200
4	カビ毒オクラトキシンAモニタリングのための簡易固相蛍光装置の開発	中部大学 応用生物学部 教授 山本敦 ・小玉修嗣 東海大学理学部 教授	2,600
5	次世代MA包装技術の開発	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授 椎名武夫 ・タンマウオン マナスイカン 岐阜大学応用生物科学部 助教	4,000
6	微高压炭酸ガス殺菌下、酵素処理による小麦加工の多様化	岐阜大学 応用生物科学部 教授 岩橋均 ・高橋淳子 産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門 主任研究員	2,500
7	玄米摂取が非アルコール性脂肪肝に及ぼす影響の分子機序の解析	東京農業大学 応用生物科学部 教授 山本祐司 ・亀井康富 京都府立大学大学院生命環境化学研究科 教授 ・重村泰毅 東京家政大学家政学部 講師	3,800
8	アレルギー・自己免疫疾患を改善する食品成分の分子栄養学的解析	東京理科大学 基礎工学部 教授 西山千春 ・高橋恭子 日本大学生物資源科学部 准教授 ・中野信浩 順天堂大学大学院医学研究科 助教 ・葛山智久 東京大学生物生産工学研究センター 准教授	3,500
9	日本の伝統食品に使用される栄養成分の組合せによる高血圧予防の可能性の検討	神戸女子大学 家政学部 教授 栗原伸公 ・橋本弘子 大阪成蹊短期大学栄養学科 講師	3,500
共同研究 (計 9 件)			33,000
個人研究・共同研究 (合計 53 件)			100,000

(注)「研究機関・氏名」は、原則、申請時の所属・役職・氏名を記載。

■研究者の海外派遣援助

登録番号	所属・氏名	会議の名称	会議での発表テーマ	開催地・期間	援助額(千円)
1	東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 博士後期課程2年 阿部紘一	第12回糖質生物工学会議	ソホロオリゴ糖に特異的なトランスポーターの溶質結合タンパク質の構造基盤	オーストリア(ウィーン) 2017.4.23～26	350
2	日本大学大学院 生物資源科学研究科 生物資源利用科学専攻 博士後期課程2年 三浦一輝	国際化学生物学会 第6回年次会議	精密設計基質を用いたヒト細胞内新規エキソ型β-グリコシダーゼの探索	中国(上海) 2017.10.17～20	250
3	名古屋大学大学院 生命農学研究科 助教 北浦靖之	第21回国際栄養学会議	遺伝子改変動物を用いた分岐鎖アミノ酸の生理機能の解明	アルゼンチン(ブエノスアイレス) 2017.10.15～20	400
海外派遣援助 (3件)					1,000

■国際学会等開催援助

登録番号	会議の名称	援助対象機関・代表者	開催場所・期間	援助額(千円)
1	第19回国際無菌生物学シンポジウム・第50回日本無菌生物ノートバイオロジー学会総会・第39回国際医学微生物生態学会合同会議	左記大会長 神谷茂 杏林大学医学部 教授	お茶の水ガーデンパレス 2017.6.7～10	500
2	第71回日本栄養・食糧学会大会における国際シンポジウム	日本栄養・食糧学会国際交流委員長 加藤久典 東京大学総括プロジェクト機構 特任教授	沖縄コンベンションセンター 2017.5.19	500
国際学会等開催援助 (2件)				1,000

■外国人留学生研究助成

登録番号	研究課題	指導教授	留学生 所属・氏名	国名	助成額(千円)
1	高鉄米作成に向けた新規イネ鉄ホメオスタシス遺伝子の単離	東京大学大学院 農学生命科学研究科 講師 中西啓仁	東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学国際専攻 王 璠 (ワンファン:女)	中国	1,000
2	米の電気的特性の測定とその通電加熱炊飯への応用	高知大学 教育研究部 自然科学系 教授 村井正之	愛媛大学大学院 連合農学研究科 植物生産学専攻 Rana Bahadur・Birendra (ラーナ バハドゥール ビレンドラ:男)	ネパール	1,000
3	低アレルゲンソバ育成のための2Sアルブミン遺伝子の多型解析	京都大学大学院 農学研究科 教授 白岩立彦	京都大学大学院 農学研究科 農学専攻 MONSHI・FAKHRUL ISLAM(モンシ フォクルル イスラム:男)	バングラデシュ	1,000
4	ベトナムの高窒素利用効率稲のための局所施肥管理法構築に関する栽培学的研究	東京大学 アジア生物資源環境研究センター 准教授 鴨下顕彦	東京大学大学院 農学生命科学研究科 環境生物学専攻 Phan・Luyen(ファン ルエン:女)	ベトナム	1,000
外国人留学生研究助成 合計 (4件)					4,000

(注)所属・氏名は、原則、申請時を記載。

■飯島藤十郎賞

【飯島藤十郎食品科学賞】

登録番号	所属・氏名	研究課題	褒賞
1	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 佐藤隆一郎	代謝制御機能を有する食品成分に関する分子栄養・食品科学研究	賞状・賞牌及び 研究奨励金500万円

【飯島藤十郎食品技術賞】

登録番号	所属・氏名	研究課題	褒賞
1	株式会社明治 研究本部食機能科学研究所 プロバイオティクス1G グループ長 狩野宏 【共同研究者】 ・牧野聖也 同グループ ・山田成臣 同グループ	乳酸菌の生理機能を活用したヨーグルトの研究開発	賞状・賞牌及び 研究奨励金200万円
2	農研機構 食品研究部門 先端食品加工技術ユニット ユニット長 植村邦彦 【共同研究者】 ・井上孝司 ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株) 新規基盤開発研究所 所長	交流高電界による食品殺菌技術の開発と液状食品への応用	賞状・賞牌及び 研究奨励金200万円

飯島藤十郎食品科学賞・飯島藤十郎食品技術賞（3件） 合計 9,000千円

■特定課題研究等助成

No	分野※	助成課題	助成対象者・代表者 (・印は共同研究者)	助成額 (千円)
1	③	日本食品科学工学会賞の副賞として	(公社)日本食品科学工学会 会長 高野克己	500
2	③	日本食品衛生学会賞の副賞として	(公社)日本食品衛生学会 会長 井部明広	500
3	③	日本応用糖質科学会賞の副賞として	(一社)日本応用糖質科学会 会長 加藤陽治	500
4	③	日本栄養・食糧学会賞の副賞として	(公社)日本栄養・食糧学会 会長 下村吉治	500
5	③	日本食品保蔵科学会賞の副賞として	日本食品保蔵科学会 会長 高井陸雄	500
6	③	日本調理科学会賞の副賞として	(一社)日本調理科学会 会長 香西みどり	500
7	②④	視覚障害者への食生活に関する知識と情報の提供	(公財)すこやか食生活協会 理事長 中川坦	3,000
8	①	炊飯米の外観評価による試験研究	(一財)日本穀物検定協会 理事長 伊藤健一	3,000
9	②	パン食に関する消費者への情報提供	(一社)日本パン技術研究所 理事長 佐々木堯	5,000
10	②	超高齢化時代に対応する食生活向上の検討	(一財)老年歯科医学総合研究所 代表理事 吉田友明	5,000
11	②	がん哲学外来 お茶の水メディカル・カフェ in OCC	宗教法人お茶の水クリスチャン・センター 理事長 村上宣道	1,000
12	①	パン・菓子の製造装置における水蒸気利用技術に関する研究	大阪市立大学大学院工学研究科 教授 伊與田浩志 ・辻岡哲夫 同 准教授 ・酒井英樹 生活科学研究科 准教授	2,000
13	①	麺食感の見える化に関する研究	明治大学農学部 教授 中村卓	2,000
14	①	米菓の品質特性に及ぼす調製法および副原料の影響	愛国学園短期大学 副学長・教授 平尾和子 ・米山陽子 同 非常勤講師 ・三星沙織 同 講師	2,000
15	①	新規サツマイモ澱粉を利用した加工食品の特性解明	鹿児島県大隅加工技術研究センター 参事付 時村金愛 ・河野澄夫 鹿児島大学 特任教授	2,000
16	①	小麦ペプチドのアレルギー低減化・抗老化機能の研究	東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 八村敏志	2,500
17	①	ロコモティブおよびメタボリックシンドローム予防が期待される小麦粉製品作製を目指した基礎的研究	東京農業大学応用生物科学部 教授 上原万里子 ・野口智弘 同 教授	2,000
18	②④	パン食・ごはん食および主食欠食の別にみた青年期における心身の健康度の検討	愛知学院大学心身科学部 教授 森圭子 ・上野由紀 同 講師 ・望月美佳 同 助教	2,000
19	②⑤	シンポジウム「医福食農連携による食産業の展開方向と人材育成」の開催援助(平成29年9月4日)	日本フードスペシャリスト協会専門委員会委員長 青柳康夫(女子栄養大教授)	500

No	分野※	助成課題	助成対象者・代表者 (・印は共同研究者)	助成額 (千円)
20	②	高齢者の嚥下機能および身体状況に応じた嚥下調整食の形態に関する研究	新潟県立大学人間生活学部 教授 田村朝子	1,500
21	②	弁当作成における「飯」と「パン」の主食の違いに関する調査からみる大学生の栄養摂取や食習慣に関する一考察	日本大学生物資源科学部 准教授 若林素子 ・米谷温子 同 専任講師 ・清水友里 同 助手	1,500
22	②④	日本人におけるパン食の心理学的価値に関する実験的研究	東北大学大学院文学研究科 教授 坂井信之	2,000
23	④	イタリアで食べるパスタはなぜおいしいのか？	同志社女子大学生生活科学部 教授 村上恵 ・松村康生 京都大学農学研究科 教授	1,500
24	④	「ほうとう」様麺料理の地域性と調理的・栄養的意義の調査	大妻女子大学家政学部 教授 松本美鈴 ・時友裕紀子 山梨大教育学研究科 教授 ・柘植光代 十文字学園女大 非常勤講師 ・阿部芳子 相模女大名誉教授 ・坂口奈央 山梨県立北杜高	1,500
25	④⑤	東日本大震災被災地石巻の食文化の継承と伝統文化を踏まえた地域特産物の活用と創成	中部大学応用生物科学部 教授 小川宣子 ・坂田隆 石巻専修大 教授 ・久慈るみ子 尚絅学院大 教授 ・野田奈津実 同 講師	1,500
26	②	「第7回国際自殺予防学会アジア・太平洋地域大会/第40回日本自殺予防学会」開催援助(H28.5.18～21)	左記大会長 齋藤友紀雄 日本自殺予防学会 理事長	500
27	③	「第12回日本食品免疫学会 学術大会(JAFI2016)」開催援助(H28.11.9, 10)	左記大会長 南野昌信 (株)ヤクルト本社 中央研究所 副所長	500
28	③	「第2回アクアフォトミクス国際シンポジウム」開催援助(H28.11.26～29)	左記組織委員長 ツェンコヴァ ルミアナ 神戸大大学院農学研究科 教授	500
29	③	「第3回IUNS栄養学のリーダーシップ育成国際ワークショップ」開催援助(H29.3.7～9)	左記分科会委員長 清水誠 東京農業大学応用生物科学部 教授	500
特定課題研究等助成 (合計 29 件)				46,500

- ※分野 ① 食品産業の発展にとって必要な食品科学等の研究
 ② 高齢化社会等の課題に対応した国民の食生活向上、健康の増進を図るための食品科学等の研究及びその成果の普及啓発活動等
 ③ 食品科学等の普及啓発活動等
 ④ 食文化の向上に寄与する研究、普及啓発活動等
 ⑤ 食品企業の経営に関連する研究、普及啓発活動等

(注)助成対象者・代表者および共同研究者は、原則、申請時の所属・役職・氏名を記載。